

令和六年四月二十九日 希望の光勉強会

神 示

運命・実体で生きる人間は

「真理」に悟りを得て 「人生」を歩む真実が必要
目上を敬い 孝の思いを欠かなければ

人間は「道」を外さず 生きられる

なれど 「真理」を欠いた教育が世界で進み

主義・主張の思いを強くする

ますます 「人生の真理」は 人間の心から離れ

「道」欠く人々が増えている

信者に申す

「希望の光」は 今日を生きる 世界の人々を

「開運」へと導く必要なすべ

「希望の光」の価値を正しく知って

家族で「教え」に生きる努力が必要

「教え」で関わる家族は

自然と会話が増え 家族に向ける愛情も深まり

その家庭がつなぐ「心の道」を修めてゆく

今日 信者が成すべきことは

家族一人一人が 「教え」を学び

「人生の真理」に気付いて

祈願で「実体」を高める努力

この思いの深まりが 信者の人生を 開運へと導き

その家庭は栄えてゆく

心正しい「信者の人生」が ここにある